新発見!考古速報 2021

岐阜県発掘調査報告会

県文化財保護センターでは、県民の皆様に、埋蔵文化財への理解と、

ふるさと岐阜の歴史への関心を深めていただくことを目的に、毎年発掘調査報告会を開催しています。

今年度は、岐阜県の歴史を語る上で注目すべき発見となった3件の発掘調査成果を

発掘担当者や報告書の執筆担当者が報告します。

また、遺跡から出土した遺物の展示を行います。

入場無料

事前予約

令和 3 年 1 0月 23 日 (土) 13:15~15:45 (受付12:45~)

会場 岐阜県図書館 多目的ホール



妻木平遺跡 つまぎたいらいせき(土岐市)

平成25~28年度の調査内容を報告。土岐市南部の妻木町に位置する市内でも有数の広さを誇る集落遺跡。平成22年度から妻木南部土地区画整理事業に伴う発掘調査を行い、これまでに約27,000㎡の調査を実施。様々な時代の建物跡や土器、陶磁器、木製品等が多数見つかっている。





笹山古墳 ささやまこふん(大野町)

令和2年度に内容確認調査を実施。地中レーダー探査(平成22年度実施)結果を踏まえ、残存状況確認を目的とした後方部を調査。テラスの存在、後方部の規模(1辺約40m)、築造時期(3世紀初頭)が明らかとなる。主な出土遺物として近江系小型甕や水銀朱塗高坏がある。





上保本郷遺跡 かみのほほんごういせき(本巣市)

平成27年度~平成29年度に発掘調査を実施。古墳時代終末期の上保岩坪1号・2号古墳が発見、古代から中世にかけての居住域、鍛冶工房が確認された。また、室町時代には溝で区画された居住域が出現し、溝からは大量の土師器皿(かわらけ)が出土、鞴羽口、坩堝など、金属加工に用いる特殊な遺物が出土した。



お問い合わせ先

岐阜県文化財保護センター 調査課

TEL 058-237-8550 月~金曜日(祝日を除く) 9時~17時

FAX 058-237-8551

E-mail:c21807@pref.gifu.lg.jp

※定員100名 事前予約が必要です。応募期限10月13日(水) ご氏名・住所・電話番号をご記入のうえFAXかメールでお申し込みください。

主催 岐阜県文化財保護センター 共催 岐阜県図書館

